

令和7年度(2025年度)第5回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和7年(2025年)9月1日(月) 午前10時00分～午前10時45分

場 所：本部棟2階大会議室及びオンライン

出席者：○委員

学長	堤 裕昭	
副学長	鈴木 元	
事務局長	梅川 日出樹	
文学部長	村尾 治彦	
環境共生学部長	白土 英樹	
総合管理学部長	宮園 博光	
共通教育センター長	山田 俊	
地域・研究連携センター長	石橋 康弘	(リモート参加)
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎	(リモート参加)
国際教育交流センター長	モロー ジェフリー スチュワート	(リモート参加)
熊本大学理事	宮尾 千加子	
株式会社エフエム熊本相談役	荒木 正博	

○事務局

久保田事務局次長、木山企画調整室長、堀口教務入試課長、山村教務入試課入試班長、藤本教務入試課教務班参事、岡村教務入試課教務班主事

○上記以外の出席者

環境共生学研究科長 柴田 祐

○欠席委員・監事

熊本県公立高等学校校長会長 田中 篤
公認会計士・税理士 吉川 榮一
弁護士 本田 悟士

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和8年度(2026年度)春季入学(秋季募集)入学者選抜(大学院環境共生学研究科博士前期課程)における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・20名の募集に対し、一般選抜16名、社会人特別選抜に1名、計17名の志願があり、8月23日(土)に入学者選抜を実施した。
- ・8月26日(火)開催の環境共生学研究科委員会において、合否判定がなされた。
- ・本会議で承認いただけたら、本日13時30分から合格発表を行う予定。

続いて、柴田環境共生学研究科長から、資料1-2, -3, -4に基づき、以下のとおり説

明があった。

- ・一般選抜（国際協力枠を除く）については、14 名受験で、英語については外部試験の点数を換算している。合格基準は総点 6 割以上であり、下回った 1 人を除いて合格基準を満たしている。このため、受験者のうち 13 名を合格としたい。
- ・続いて、一般選抜の国際協力枠については、2 名受験し、いずれも合格要件を満たしているため 2 名をともに合格としたい。
- ・社会人特別選抜については、1 名受験し、合格要件を満たしているため合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

② 半導体人材育成に係る今後の方針について

事務局企画調整室から、資料 2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・具体的には資料 2 の 2 の項目「新学部設置構想案」についての審議をお願いしたい。
- ・参考資料に関しては、堤学長から現時点での案について、資料に沿った説明があった。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

③ 令和 7 年度非常勤講師の採用（追加分）について

事務局教務入試課から、資料 3-1、3-2 に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・九州電力株式会社の協力講座である「エネルギーと社会」において、九州電力株式会社から講師を提供できないとの情報を得た。
- ・このため、同講義の担当教員を通じて、共通教育センターから、他大学での教授の経験のある方の推薦があり、今回審議をお願いするもの。昨年度まで前学期科目であったが、今年度は講師の都合により後学期開設科目として開講する。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

4 その他

次回日程

令和 7 年度(2025 年度)第 6 回 9 月 29 日（月）午後 2 時 30 分～ 本部棟大会議室

5 閉会